



NO. 2471
2025. 12. 7

編集発行
日本共産党鶴岡市議団
鶴岡市美原町16-5
電話22-3313

無料生活相談所

関 長者町11-26
24-2414

菅 井 樹 9 6
33-0534

長 谷 川 剛
日枝坂本43-10
41-9148

坂 稲 本 昌
生2-33-47
24-5993

加 藤 鉱 一
宝 徳 仲 田 56
64-3941



新つるおかHP

下水道使用料見直しを諮詢

市上下水道経営審 年平均1億円のマイナス収支と試算

令和7年度第1回鶴岡市上下水道事業経営審議会（会長・平智山形大名誉教授）が11月25日、市上下水道部舎で開かれました。

市は、来年度以降の下水道等使用料の見直しの必要性と、算定について諮詢しました。

現行の使用料で、令和8年度から5年間の収支見通しでは、年平均で1億1086万1千円のマイナスになる試算を発表しました。そのため、下水道施設の更新需要に備えた内部留保資金の確保は

見込めず、事業運営の維持も難しいとして、使用料水準の見直しの検討が必要であるとした。市は次回の審議会に複数の改定案を示し、本年度中の答申を予定しています。

6年度決算マイナス料は、平成28（2016）年5月1日の改定で、全地域の使用料を統一し、9年が経過しています。

現行の使用料単価 今後5年間の算定で

価格補償、備蓄米による需給コントロール等、自民党農政の転換が必要と訴えました。

内閣府農業政策審議センター。猫の飼育のルール等の住民への啓発、センターでの保護の充実、不妊手術への助成、愛護団体との協力等提言。

生活衛生課長は、愛護団体との協力に努める、助成等は県全体で検討する旨、答弁。

△23日、庄内産直センター総会来賓挨拶で、県の農政の状況と私に質問内容と共に、所得保障・

動物愛護、農政転換、中小企業支援

▽21日、庄内地域議員協議会

①庄内海岸林の松枯れ被害対策で、現地調査を踏まえて、倒木による家屋・小屋等の破損、伐採・撤去の負担、道路交通への影響、枝・幹落下の危険等を指摘。

森林整備課長は、被害を認識しているとし、毎年12月におこなっている調査で全容を把握し、市町と協力して対処する旨、答弁。

②移転・新築された庄内動物愛護センター。猫の飼育のルール等の住民への啓発、センターでの保護の充実、不妊手術への助成、愛護団体との協力等提言。

生活衛生課長は、愛護団体との協力に努める、助成等は県全体で検討する旨、答弁。

△23日、庄内産直センター総会来賓挨拶で、県の農政の状況と私に質問内容と共に、所得保障・



▽29日、庄内たがわ農業協同組合合併30周年記念講演会と祝賀会。

▽12月2日、県議会12月定例会開会。本会議の後、予算説明。

▽国民大運動実行委員会「最低賃金引き上げ、倒産・廃業防止のための中小企業支援強化の要請」（写真。右端が関）（県議 関 問）

△23日、庄内産直センター総会来賓挨拶で、県の農政の状況と私に質問内容と共に、所得保障・

は、
・有収水量は、令和6年度実績に減少率△0.9%を乗じる（令和4～6年度の平均減少率）。

未普及地域解消、長寿命化

令和7年3月末現在、公共下水道・集落排水・浄化槽の各処理施設の整備済区域は、人口11万1103人、普及率96・1%です。

未普及地域の解消のため、令和10年度までほぼ完成をめざし、規整備や既存施設の長寿命化、更新事業に取り組みます。

とは、下水道施設の建設や改良のための補助金等の財源を、耐用年数で割り振って、収益（収入）として計上する会計処理上の勘定科目（「減価償却費」）は、固定資産の耐用年数で割り振って、費用（支出）に計上）です。

DB方式は、令和2年度から7年度まで、栄・京田地区の整備、令和6年度から10年度まで、宝田・米地区的整備、令和9年度稼働開始の汚泥資源化（コンポスト化）を実施しています。

経営効率化の取り組みでは、下水道施設の「包括的な維持管理体制」などによって、事務量や経費の縮減を進めるとしています。

従量単価比較では、使用水量が多くなると単価が上がる通増制になつてきているため、30m³から500m³までの単価は、13市で鶴岡市が一番高くなっています。

包括的な業務委託

「包括的な維持管理体制」について、市上

下水道部では、窓口・料金収納等、

（2面につづく）

県内の下水道使用料等の単価比較 (11/25審議会資料から)

使用水量別下水道使用料比較 (13市)										
鶴岡市の順位:降順	最高値	最低値	(単位:円 税抜)							
使用水量 (m³)	0	10	20	30	50	100	300	500	1,000	
鶴岡市の順位⇒	3	4	3	2	1	1	1	1	1	
鶴岡市(現行)	800	1,650	3,530	5,630	10,190	22,740	78,740	134,740	280,740	
山形市	0	1,050	3,050	5,050	9,150	21,150	75,150	129,150	276,650	
米沢市	0	1,718	3,638	5,688	10,148	21,648	68,848	116,048	236,548	
酒田市	900	1,950	3,750	5,550	9,850	21,350	71,350	121,350	246,350	
新庄市	0	1,650	3,450	5,250	9,050	19,050	61,050	103,050	213,050	
寒河江市	0	1,600	3,350	5,100	8,700	17,950	55,950	93,950	191,450	
上山市	0	1,600	3,300	5,100	9,000	19,250	62,250	105,250	212,750	
村山市	800	1,400	3,000	4,600	8,000	17,000	57,000	97,000	197,000	
長井市	0	1,750	3,650	5,550	9,450	19,450	59,450	100,450	202,950	
天童市	900	1,500	3,000	4,500	7,700	16,450	53,450	90,450	182,950	
東根市	0	1,400	3,000	4,600	8,000	17,000	57,000	97,000	197,000	
南陽市	0	1,600	3,400	5,200	8,800	17,800	53,800	89,800	179,800	
尾花沢・大石田	0	1,400	3,000	4,600	8,000	17,000	57,000	97,000	197,000	
平均	262	1,559	3,317	5,109	8,926	19,064	62,388	105,788	216,480	

使用水量別従量単価比較 (13市)

鶴岡市の順位:降順	最高値	最低値	(単位:円 税抜)							
使用水量 (m³)	0	10	20	30	50	100	300	500	1,000	累進度
鶴岡市の順位⇒	3	11	3	1	1	1	1	1	2	2
鶴岡市・現行	800	85	188	210	228	251	280	280	292	1.77
山形市	105	200	200	205	240	270	270	295	2.81	
米沢市	171	192	205	223	230	236	236	241		1.40
酒田市	900	105	180	180	215	230	250	250		1.28
新庄市	165	180	180	190	200	210	210			1.33
寒河江市	160	175	175	180	185	190	190			1.22
上山市	160	170	180	195	205	215	215			1.34
村山市	800	60	160	160	170	180	200	200		1.43
長井市	175	190	190	195	200	200	205	205		1.17
天童市	900	60	150	150	160	175	185	185		1.23
東根市	140	160	160	170	180	200	200	200		1.43
南陽市	160	180	180	180	180	180	180	180		1.13
尾花沢・大石田	140	160	160	170	180	200	200	200		1.43
平均	850	129.69	175.77	179.23	190.85	202.77	216.62	217.00	221.38	1.46

審議会は、菅井巖議員と加藤鉱一議員が傍聴しました。

下水道につないでいません。6年
度92%、5年
度93%、4年
度93%で、
100戸中7戸が、

決算資料によれば、下水道の接続率は、移し、既存浄化槽を継続使用するなど、使用影響を与えます。

料が高いと接続率が高まらず、収支に大きな影響を及ぼすことがあります。

接続率は9割台で推定見積、民間委託の要があります。

県内の下水道使用料等の単価比較 (11/25審議会資料から)

使用水量別下水道使用料比較 (13市)

鶴岡市の順位:降順	最高値	最低値	(単位:円 税抜)							
使用水量 (m³)	0	10	20	30	50	100	300	500	1,000	
鶴岡市の順位⇒	3	4	3	2	1	1	1	1	1	
鶴岡市(現行)	800	1,650	3,530	5,630	10,190	22,740	78,740	134,740	280,740	
山形市	0	1,050	3,050	5,050	9,150	21,150	75,150	129,150	276,650	
米沢市	0	1,718	3,638	5,688	10,148	21,648	68,848	116,048	236,548	
酒田市	900	1,950	3,750	5,550	9,850	21,350	71,350	121,350	246,350	
新庄市	0	1,650	3,450	5,250	9,050	19,050	61,050	103,050	213,050	
寒河江市	0	1,600	3,350	5,100	8,700	17,950	55,950	93,950	191,450	
上山市	0	1,600	3,300	5,100	9,000	19,250	62,250	105,250	212,750	
村山市	800	1,400	3,000	4,600	8,000	17,000	57,000	97,000	197,000	
長井市	0	1,750	3,650	5,550	9,450	19,450	59,450	100,450	202,950	
天童市	900	1,500	3,000	4,500	7,700	16,450	53,450	90,450	182,950	
東根市	0	1,400	3,000	4,600	8,000	17,000	57,000	97,000	197,000	
南陽市	0	1,600	3,400	5,200	8,800	17,800	53,800	89,800	179,800	
尾花沢・大石田	0	1,400	3,000	4,600	8,000	17,000	57,000	97,000	197,000	
平均	262	1,559	3,317	5,109	8,926	19,064	62,388	105,788	216,480	

使用水量別従量単価比較 (13市)

鶴岡市の順位:降順	最高値	最低値	(単位:円 税抜)							
使用水量 (m³)	0	10	20	30	50	100	300	500	1,000	累進度
鶴岡市の順位⇒	3	11	3	1	1	1	1	1	2	2
鶴岡市・現行	800	85	188	210	228	251	280	280	292	1.77
山形市	105	200	200	205	240	270	270	295	2.81	
米沢市	171	192	205	223	230	236	236	241		1.40
酒田市	900	105	180	180	215	230	250	250		1.28
新庄市	165	180	180	190	200	210	210			1.33
寒河江市	160	175	175	180	185	190	190			1.22
上山市	160	170	180	195	205	215	215			1.34
村山市	800	60	160	160	170	180	200	200		1.43
長井市	175	190	190	195	200	200	205	205		1.17
天童市	900	60	150	150	160	175	185	185		1.23
東根市	140	160	160	170	180	200	200	200		1.43
南陽市	160	180	180	180	180	180	180	180		1.13
尾花沢・大石田	140	160	160	170	180	200	200	200		1.43
平均	850	129.69	175.77	179.23	190.85	202.77	216.62	217.00	221.38	1.46

県内の下水道使用料等の単価比較 (11/25審議会資料から)

使用水量別下水道使用料比較 (13市)

<tr